

「脱炭素×復興まちづくりプラットフォーム」よくある質問

カテゴリー	質問内容	回答
申込期限	申込期限はありますか。	申込期限は設けておりません。プラットフォーム設立後の途中参加も可能です。ただし、プラットフォーム設立時からご参加希望がございましたら、極力2022年12月28日までの申請書提出をお願いいたします。また、途中参加の場合、特にワーキング中心にすでにご参加頂いている皆様の承認が必要となり、座組もある程度固まってきた中に入ることとなりますので、その点ご了承ください。特に同業他社などすでに加入済みの場合等加入が難しくなる場合もあることあらかじめご了承ください。
	社内手続き上、2022年12月中に参加申請書を提出できないのですが、初回会合から参加可能でしょうか。	参加見込みがある旨のみで構いませんので、2022年12月中を目処にご連絡ください。その場合、参加申請書の提出が1月上旬にずれ込んで、初回会合から参加いただけます。 ※ご連絡後に参加できなくなった場合には、その旨事務局にご一報ください。
	2023年1月以降に参加申請書を提出する場合、初回会合には参加できないでしょうか。	事前連絡がある場合は、原則参加可能です。事前連絡が無い場合には参加いただけない可能性がございますので、お早めにご提出ください。尚、参加申請書類の提出が1月下旬以降に入りますと、事前に連絡を頂いていた場合でも、初回会合へ参加できない可能性もございます。
開始時期	プラットフォームの活動開始時期はいつ頃を想定していますか。	令和4年度中（2023年3月31日まで）に初回の全体会合（立ち上げ総会）を開催する予定です。
途中参加	プラットフォームへの途中参加は可能ですか。	プラットフォーム設立後の途中参加も可能です。ただし、途中参加の場合、特にワーキング中心にすでにご参加頂いている皆様の承認が必要となり、座組もある程度固まってきた中に入ることとなりますので、その点ご了承ください。特に同業他社などすでに加入済みの場合等加入が難しくなる場合もあることあらかじめご了承ください。
	初回会合への参加に間に合わない場合、次の参加はいつからになりますか。	第2回の全体会合から（次回全体会合にて参加承認）となります。第2回の全体会合の時期は未定ですが、2023年の夏以降になる可能性があります。
脱退	脱退したい場合、どのようにすれば脱退できますか。	脱退届を提出頂ければ、いつでも脱退できます。ワーキングに参加している場合でも、秘密保持を遵守していただければ、いつでも脱退可能です。 また、業務多忙等を理由として、1年程度一時的に活動を休止していただくことも可能です。
プラットフォームの設置期限	プラットフォームに設置期限はありますか	2026年度までを一区切りとすることを検討しておりますが、その後も継続の必要性が認められる場合、継続を検討します。
会費	会費は必要ですか。	少なくとも2026年度までは、環境省が事務局を務める予定であり、この期間においては、会費をいただく予定はありません。
要綱・説明資料	要綱などはないのでしょうか。	ホームページに掲載しておりませんが事務局としての案は準備しております。内容は説明資料を条文化したものととなります。ご覧になりたい場合は別途ご連絡ください。
	弊社は秘密保持や知的財産に関して厳しいのですが、参加するにあたって何らかの規則などは用意されるでしょうか	ホームページに掲載しておりませんが事務局としての案は準備しております。内容は一般的な内容ですが、秘密保持や知的財産についてのルールを用意しております。ご覧になりたい場合は別途ご連絡ください。
	説明会資料はどこで確認できますか。	以下の環境省のHPに掲載しております。 https://fukushima-mirai.env.go.jp/activity/article/pdf/20220915_01_01.pdf その他の資料については、個別にご連絡をいただければ送付いたします。
	申込書はどこでダウンロードできますか。	以下の、環境省のHPでダウンロード可能です。 https://fukushima-mirai.env.go.jp/activity/article/20220915_01.html
参加者について	どのような参加者が想定されていますか。	市町村の参加者としては、復興と脱炭素化を進めるにあたり課題を持っており、その課題の解決を望む避難12市町村や、避難12市町村と関係を持ちたいと考えている市町村を想定しています。民間企業等の参加者としては、避難12市町村における復興と脱炭素化の同時実現に関する課題解決に意欲のある多様な方々を想定しております。その他に福島県、国の機関、有識者等が想定されます。
	県外企業・県内企業として、具体的にどのような方々が参加される予定でしょうか。	募集段階のため、具体的な参加者については公表していませんが、建設業・製造業・通信業・金融業等、幅広い業種の方が参加する予定です。また、立ち上げ後は原則として参加者が公表されます（非公表を希望する企業については、立ち上げ後も非公表とさせていただきます）
活動場所	全体会合やワーキングはどこで開催されますか。また、WEB併設もごありますか。	全体会合は避難12市町村での開催を想定しています。WEBの併設も予定しております。 ワーキングは参加企業の立地場所等を考慮しながら、最適な場所を検討したいと考えています。こちらもWEBも想定しております。
PF参加	情報収集をした後に参加を最終決定したい場合でも、参加申し込みをしてよいですか。	参加申し込みをしていただいても問題ありません。ただし「審査」については通常通り行われるものとお考えください。
	企業単位ではなく、支店や部署単位で参加することも可能ですか。	支店・部署単位などのご参加も可能です。同じ会社であっても異なる部署から別々に申請書をいただくことも可能です。
	他企業を連れての参加は可能ですか。	可能です。ただし、各企業より申込書の提出をお願いいたします。「審査」は企業ごとに行います。

	個人参加とは何でしょうか。	個人参加は、個人事業主等の地域住民が参加する場合と企業の役員が個人で参加する場合などを想定しています。特に後者は、企業全体として参加するハードルが高い場合に、企業の担当者が個人名義で参加することを想定しています。
WG参加	ワーキングはどのような形で決定されますか。	参加申し込み時に記入いただいた申込書の内容を踏まえ、事務局においてワーキンググループの仮案を作成します。その後、仮案を基に参加者同士でのマッチングを行った後、ワーキング発足を正式に決定します。
	参加人数に上限はありますか。	上限は設けておりません。
	複数のワーキングへの参加は可能ですか。	複数のワーキングに参加することも可能です。
WG進め方	ワーキングには事務局も参加しますか。	基本的にはボトムアップ型のワーキングとするため、それぞれのワーキングで独自に進めていただくことを想定しています。ただし、必要に応じて事務局がアドバイザー等をさせていただきますことも想定しています。
	専門家としてアドバイザーを入れることはできますか。	必要に応じて、適宜、専門家を入れての検討は可能です。
	ワーキングの開催頻度はどの程度ですか。	ワーキングの開催頻度や時期については、ワーキング参加者同士で決定いただくことを想定しています。
取組内容	ワーキングで検討できる内容は、避難12市町村に限定された取組だけでいいでしょうか。	避難12市町村内に限定された取組だけではなく、避難12市町村と他地域が連携した取組等も検討していただくことが可能です。
秘密保持	ワーキングでの議論内容は他のワーキングにも公開されますか。	ワーキングで秘密保持契約を結んでいただくことを想定しております。一方、秘密保持の対象であることを明示せずに議論された内容は、ワーキングを越えて共有されるものとお考えください。
企業PR	企業PRの場として活用しても良いですか。	積極的にPRの場として活用していただくことも可能です。
成果とりまとめ	本プラットフォームでは、どのような成果物を取りまとめますか。	報告書のような成果物のとりまとめは想定しておりません。ワーキングの中で地域課題解決のため具体案が社会実装されていくことが本プラットフォームの最も重要な成果であると認識しています。
	成果イメージとして、社会実装以外にはどのようなものがありますか。	参加者の要望に応じて、提言や報告書形式での成果とりまとめも想定しています。
事業化	ワーキングでの議論内容を事業化していく場合も、プラットフォームから卒業することになりますか。	ある程度事業化の見通しが立った際には、本プラットフォームを卒業していただくことを想定しています。
	国の制度や補助金等の紹介はしてもらえますか。	国の制度や補助金等の紹介は可能です。ただし、本プラットフォームで検討した内容であっても、各種補助金の採択や交付等が確約されるものではないことをご留意ください。またその他必要な支援機関のご紹介も想定しております。
事務局について	本プラットフォームの事務局は何をされますか。	少なくとも2026年度までは環境省が全体会合の事務局を務めさせていただき、皆様も活動しやすいように企画や運営等を行います。個別ワーキングについては、ワーキングの主体性を重視しますが、必要に応じて全体会合の事務局である環省が、必要な支援を行います。
審査について	資料にある「審査」とは何ですか	申請書について書類確認程度を基本としておりますが、本プラットフォームの趣旨にそぐわない申請内容等々については申請者・本プラットフォーム双方の為にならないことより、加入をお断りする場合がありますというものとなります。
	「審査」で落選することはありますか、また落選事例などありますか	原則プラットフォームの趣旨と大きくそぐわないことが無い限りは落選はいたしません。落選する可能性はございます。具体的な落選事例については回答を控えさせていただきますと思います。
	「審査」について、業種につき1社のみ等何か審査基準はありますか	業種限定などはございません。同じ業種の方でも複数参加している可能性がございます。一方審査基準については外部へ公表はしていません。何卒ご理解ください。
	「審査」について、万が一落選した場合に落選理由はご教示いただけるものか。また再申請をすることはできるか。	落選した場合につきまして、理由を明示することは想定しておりません。また、再申請も原則的にはお受け付けできないものとお考えください。